

(第 1 面)

愛 知 県 知 事 殿		産業廃棄物処理計画書		2018年 6月 27日	
提出者 〒467-0861					
住 所 名古屋市瑞穂区二野町9番16号					
氏 名 戸松冶金株式会社					
代表取締役 戸松 利徳					
電話番号 052-881-8111					
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他の処理に関する計画を作成したので、提出します。					
事業場の名称	戸松冶金株式会社 刈谷工場				
事業場の所在地	愛知県刈谷市泉田町東沖ノ河原1-1				
計画期間	2018年4月1日 ～ 2019年3月31日				
当該事業場において現に行っている事業に関する事項					
①事業の種類	非鉄金属製造業・産業廃棄物処理業				
②事業の規模	製造品出荷額 210,000万円				
③従業員数	32名				
④産業廃棄物の一連の処理の工程	産業廃棄物発生フロー 使用済電池 電池メーカー廃材 廃プラスチック 市中鉛滓・汚泥 金属くず 腐食性廃酸 解体・選別 破砕・洗浄 溶融 中和・凝集 廃プラスチック 金属くず 腐食性廃酸 再生業者に譲渡 スラグ発生 汚泥発生 脱水 脱水汚泥発生放流				

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

社長 (統括責任者)

事業部責任者

↓
環境管理委員会 (環境管理責任者)

工場長

↓
各製造責任者 (廃棄物発生状況把握管理)↓
各部署廃棄物責任者 (廃棄物管理者)

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

	【前年度（29年度）実績】		
① 現状	産業廃棄物の種類	汚泥	鉱さい
	排 出 量	1, 020 t	1, 026 t
	鉱さいの発生は溶融状況により排出量が大きく変化する、常に良好な状態で操業保持出来るように作業管理盤を設置、使用原料の管理や作業管理に重点をおき、効率の良い操業が出来るように努める。		
	【目標】		
②計画	産業廃棄物の種類	汚泥	鉱さい
	排 出 量	1, 000 t	1, 000 t
	現状の取り組みを継続して行き、発生の抑制に努める。		
産業廃棄物の分別に関する事項			
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)		
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)		

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
① 現状	【前年度（ 29年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	鉱さい
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	167 t
	鉛が付着した鉱さいは再度炉に投入している。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	鉱さい
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0 t	190 t
	リサイクル方法を模索中		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
① 現状	【前年度（ 29年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	鉱さい
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	918 t	0 t
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	鉱さい
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	900 t	0 t
現状の取り組みを継続して行う。			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に關する事項				
①現状	【前年度（ 年度）実績】			
	産業廃棄物の種類			
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t		t
	（これまでに実施した取組）			
②計画	【目標】			
	産業廃棄物の種類			
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t		t
	（今後実施する予定の取組）			
産業廃棄物の処理の委託に關する事項				
① 現状	【前年度（ 29年度）実績】			
	産業廃棄物の種類	汚泥		鉱さい
	全処理委託量	102 t		859 t
	優良認定処理業者への処理委託量	102 t		859 t
	再生利用業者への処理委託量	t		t
	認定熱回収業者への処理委託量	t		t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t		t
	（これまでに実施した取組）			

②計画	【目標】			
	産業廃棄物の種類	汚泥	鉦さい	
	全処 理 委 託 量	100 t	800 t	
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	100 t	800 t	
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	t	t	
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t	t	
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t	t	
(今後実施する予定の取組)				
※事務処理欄				